No 1

	調査研究費		研修費	○	広報費		広聴費
	要請・陳情活動費		会議費		資料作成費		資料購入費

領　収　書　貼　付

領　収　証

市民の政治を進める会様　　　　令和4年5月21日

¥18,000-

但し「声と眼」第631号5,000枚印刷代

上記の金額正に領収いたしました

収入印紙

名刺・ハガキ・封筒・チラシ・伝票
カレンダー　　その他各種印刷

アイザワ印刷

代表 會澤

〒349-1116　埼玉県久喜市島川

TEL 0480-52-5663
FAX 0480-55-1216

扱者印

添付書類
「声と眼」第631号

備考

久喜市議会議員
いのまた和雄

声と眼

久喜市議会／市民の政治を進める会
〒346-0011　久喜市青毛１－４－10
電話　090-3547-1240
TEL/FAX　0480-23-2471
Eメール：tomoni@kjd.biglobe.ne.jp

久喜市議会「通年議会」がスタート

今年度から久喜市議会は「通年議会」となります。2022年度は５月16日に「招集議会」が開かれ、来年４月30日までの350日間の会期です。

これまでは６月、９月、11月、２月に定例議会を開き、会期約１か月で閉会しましたが、１年間を通して１会期となります。

「定例会議」が終わるといったん休会しますが、議長の判断で臨時会議を「再開」したり、必要に応じて委員会を開いて調査や議員間の討議を行うこともできるようになります。この日は新しい議会構成で、正副議長選挙や委員会等の配分を決めた後、12議案を審査・採決して散会しました。次回は６月６日に「定例会議」を再開します。

６月定例会議の日程

６月６日(月)	【本会議】	市長の所信表明演説 議案の提案と説明
16日(木)	【本会議】	各会派の代表質問
17日(金)	【本会議】	一般質問（１日目）
20日(月)	【本会議】	一般質問（２日目）
22日(水)	【本会議】	一般質問（３日目）
23日(木)	【本会議】	一般質問（４日目）
27日(月)	【本会議】	議案に対する質疑
28日(火)	総務財政市民委員会	・予算分科会
29日(水)	福祉健康委員会	・予算分科会
30日(木)	建設水道委員会	・予算分科会
７月１日(金)	教育環境委員会	・予算分科会
７日(木)	【本会議】	委員会報告、意見書などの質疑、討論・採決

５月招集会議・全議案と各会派の賛否

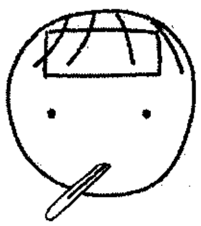
○賛成　×反対
▲退席（棄権）

	市民政治	無会派	共産党	公明党	あさかいぜ	新しい風	みらい会
一般会計補正予算（コロナ対策費用）	○	○	○	○	○	○	○
小中学校の大型ディスプレイ購入契約	○	○	○	○	○	○	○
教育委員の任命（渋谷克美氏）	○	○	○	○	○	○	○
固定資産評価審査委員の選任（岡安正一氏）	○	○	○	○	○	○	○
固定資産評価審査委員の選任（小森谷百合子氏）	○	○	○	○	○	○	○
固定資産評価審査委員の選任（上原健太郎氏）	○	○	○	○	○	○	○
固定資産評価審査委員の選任（竹下真実子氏）	○	○	○	○	○	○	○
監査委員の選任（上條哲弘氏）	○	○	○	○	○	○	○▲
みらい/上条議員は本人を選任する議案なので退席							
監査委員の選任（菊地雅之氏）	○	○	○	○	○	○	○
公平委員会委員の選任（島崎和子氏）	○	○	○	○	○	○	○
公平委員会委員の選任（小倉健治氏）	○	○	○	○	○	○	○
公平委員会委員の選任（遠藤秀明氏）	○	○	○	○	○	○	○

コロナ対策で補正予算４億円を追加

一般会計補正予算で、自宅療養者への生活支援物資、４回目のワクチン接種費用４億3000万円が計上されました。財源は全額が国庫交付金・補助金です。

❶コロナ陽性者や濃厚接触者と認定されて自宅療養している方々へ、市から生活支援物資などを配送しています。昨年から保健所の業務逼迫に対応して、市が肩代わりする形で取り組みを進めてきました。４月までに生活支援物資、マスクや消毒スプレー、パルスオキシメータなどを約4000世帯に届けてきました。今回の補正予算で生活支援物資など約１万人分の追加購入・配送費用として合計6757万円が計上されました。



❷コロナウイルスワクチンの接種は、５月上旬までに２回目の接種を完了した人は12万6000人（全市民の82.9％）、３回目接種者は8万7000人（57.5％）です。60歳以上の高齢者と基礎疾患のある方８万人を対象に、６月から４回目の接種を開始するため、３億6257万円が計上されました。個別接種を中心に、栗橋地区には集団接種会場も開設します。

学校の大型ディスプレイ設置の促進

小中学校の特別教室に大型ディスプレイ設置を進めています。普通教室は昨年度までに完了したので、特別教室用に5916万円で83台の購入契約を締結します。これまでは2025年までに設置する計画でしたが、計画を見直して設置を促進するよう求めました。

★教育委員に、市の元部長（４年前に退職。現在は市の関連団体の事務局）が任命された。教育委員会は法律で首長・行政からの独立が規定されている。独立性の確保に特段の配慮が必要であろう。★

保守+公明の4会派で役職を分配

５月16日、久喜市議会の初議会で、議長選挙、委員会や一部事務組合などの議会人事を決定しました。

改選後に議会の会派構成が大きく変わりました。保守系会派が３つに分かれて、鷲宮や栗橋地区の議員を中心に最大会派の「みらいの会」10名、久喜地区を中心に「新しい風」４名、「あさかぜ」２名となりました。一方、共産党が１議席減の３名、市民の政治を進める会は２名（猪股・川辺）となりました。

本会議場の議席はこれまでは会派ごとにまとまるのがあたりまえでしたが、みらいの会が２つに分かれて座り、間に新しい風が入るという異例の配置になりました。最後列に座りたいという会派同士のメンツの張り合いでこうなったようです。（後ろの席ほど偉い？という迷信にとらわれている議員もいる）。

議会人事では保守系会派と公明党の４会派の談合で、正副議長や委員会の正副委員長、監査委員などのすべての役職を分け合いました。

【議長選挙】・みらい／柿沼氏が当選

柿沼繁男（みらい）	21票	…４会派の21人
杉野　修（共産党）	３票	…共産党３人
猪股和雄（市民の政治）	３票	…市民２＋無会派１

【副議長選挙】・公明党／丹野氏が当選

丹野郁夫（公明党）	20票	…４会派から20人
渡辺昌代（共産党）	３票	…共産党３人
川辺美信（市民の政治）	３票	…市民２＋無会派１
猪股和雄（市民の政治）	１票	…４会派から誰か？

正副議長選挙では共産党と市民の政治を進める会はそれぞれ独自の投票で、スジを通しました。──副議長選挙で、猪股に予想外の１票が投じられるという椿事が発生。４会派21名のどなたかが「造反？」、あるいは「いたずら？」だろうか。

【本会議場の議席配置】

（執行部席）

		（執行部席）		
				市長

議長

（執行部席）

（議会事務局）			
教育長			

演壇

奈良	樋口	宮崎	瀬田
川内	榎本	瀬川	貴志
上條	新井	大谷	春山

（みらい）　⇐新しい風

盛永	柿沼	斉藤	大橋

（みらい）　（公明党）

無会派⇒	田村	杉野	石田	渡辺	（共産党）
市民の政治⇒	川辺	猪股	園部	成田	（あさかぜ）
	山田	丹野	岡崎	╳	

【代表者会議と委員会の構成】　◎委員長　●副委員長

	市民	無会派	共産党	公明党	あさかぜ	新しい風	みらいの会
代表者会議	猪股		杉野	斉藤	園部	春山	上條　新井
議会運営委員会	川辺		渡辺	斉藤　岡崎	成田	●春山	◎新井　上條
総務財政市民委員会		田村		丹野	●園部	◎春山	上條　新井　瀬川
福祉健康委員会	川辺		渡辺	◎大橋　山田		宮崎	●川内　奈良
建設上下水道委員会			石田	岡崎	◎成田	瀬田	●盛永　樋口
教育環境委員会	猪股		杉野	斉藤		●貴志	◎大谷　榎本
予算決算委員会	議長と監査委員を除く全議員（25名）◎斉藤（公明党）　●貴志（新しい風）						

【一部事務組合の構成】

久喜宮代衛生組合議会	猪股		杉野	斉藤　大橋	園部	貴志	新井　樋口　榎本
久喜地区消防組合議会				岡崎		春山	上條
広域利根斎場組合議会			渡辺	岡崎	成田	宮崎	大谷　奈良
利根川流域栗橋水防組合議会	川辺		石田	山田		瀬田	川内　瀬川
北本地区衛生組合議会				丹野		貴志	盛永

【市議会の任意の委員会】

市議会広報委員会	●川辺	田村	杉野	山田	園部	宮崎	◎大谷　樋口　奈良
市議会図書委員会	猪股		渡辺	●山田	成田	貴志	◎樋口
ＩＣＴ推進委員会	猪股	田村	石田	丹野　大橋	●園部	瀬田	◎新井　瀬川

★その他の役職
監査委員　みらい・上條
都市計画審議会　みらい・奈良　公明・岡崎　新しい風・貴志
社協理事　みらい・盛永
社協評議員　みらい・新井
青少年育成市民会議理事　共産・渡辺★

郵送をご希望の方、また『知り合いにも送ってあげてほしい』という人はご連絡ください。

No 2

	調査研究費		研修費	○	広報費		広聴費
	要請・陳情活動費		会議費		資料作成費		資料購入費

領 収 書 貼 付

領 収 証　市民の政治を進める会　様

¥29,570※

但し「平和と自治」No.101 2500枚印刷代として

上記の金額正に領収いたしました。

2022 年 5 月 23 日

有限会社 合谷印刷所
〒337-0008 さいたま市見沼区春岡3-40-2
TEL 048 (686) 4484
FAX 048 (683) 7816

添付書類
「平和と自治」No.101

備考

社民党

久喜市議会議員 市民の政治を進める会

〜川辺よしのぶ通信〜 平和と自治

編集責任者：川辺よしのぶ
川辺美信 自宅
〒346-0005
久喜市本町3-15-5
電話 /FAX 0480-24-1931

連絡先
久喜市本町4-13-31
FAX 0480-22-7880
E-mail：
sdp-kuki@song.ocn.ne.jp

川辺よしのぶHP http://bishin.la.coocan.jp/

川辺よしのぶは「もっと身近に、ずっと優しく。」市民に寄り添った政治の実現をめざします

新総合複合施設計画と公共施設個別施設計画の白紙撤回を

今回の市議選と市長選の争点の一つ、市役所新庁舎建設を含む「新総合複合施設」計画が梅田市長の再選で今後どうなるのか、疑念を抱く市民の皆さんは少なくありません。

川辺よしのぶは、昨年の２月議会から一貫して「新総合複合施設」と「公共施設個別施設計画」に反対し、２月議会の代表質問で、計画の白紙撤回を迫りました。

梅田市長は「障がい者福祉施設の民間譲渡を取りやめ、指定管理での運営継続」「集会所の地元への譲渡を取りやめ、市が維持管理を行う」「新総合複合施設は、現在の本庁舎を使用」と計画の見直しを表明しました。

しかし、２月議会では計画を前提とした予算に変更はありませんでしたし、「新総合複合施設整備検討委員会条例」を改正する議案や関連した議案等も、出されていません。

今後の市議会で新総合複合施設計画と、公共施設個別施設計画そのものの、白紙撤回を実現していかなければなりません。

県内初の通年議会にご期待ください

通年議会では、市長が議会を招集して定例議会の会期日程を議決すれば、必要に応じて議長の判断で市議会を開くことができます。

回数は年４回から年１回となり、会期は約１年間ですが、これまでと同様に６月、９月、11月、２月の日程で定例会議が開かれます。

通年議会の主なメリットは、①「いつでも会議が開けるので、より慎重な議案審議や専門的な調査を行うことができる。」②「委員会は必要に応じて開催し、調査研究活動や討議が活発化する。」③「市政に対する監視機能や政策立案の機能が強化できる。」④「市長や議員が必要に応じて議案を提出できる。」⑤「市長の提出する議案などが年間を通して審議できるので、専決処分が必要最小限に抑制できる。」これから躍動する市議会に、ご期待下さい。

川辺よしのぶの所属が決まる

所属委員会は「議会運営委員会」「福祉健康常任委員会」「予算決算常任委員会」「利根川栗橋流域水防事務組合議会議員」「広報委員会」などに選出されました。

これまで通り、猪股和雄議員と２人で「市民の政治を進める会」の会派を組んで活動していきます。

子ども医療費無償化18歳引き上げ実現へ

川辺よしのぶは機会あるごとに、「子ども医療費無償化の対象を18歳まで引き上げ」を求めてきましたが、梅田市長は終始、消極的な態度でした。

ところが今回の市長選では一転して、「子ども医療を18歳まで引上げる」と公約に掲げました。

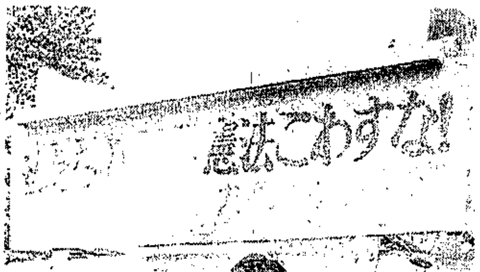
公約を確実に実施させるよう、６月議会で取り組んでいきます。

皆さまからいただいた、ご意見やご要望の実現に向けて、市民に寄り添い、市民の声を大切に、「もっと身近に、ずっと優しく。」の政治の実現をめざして働いていきます。

祝！憲法施行75周年

日本国憲法は、多くの犠牲者を出した第二次世界大戦の経験を生かし、平和な国を目指して制定され、1947年5月3日に施行されました。今年は施行75周年にあたります。これを祝し、理念の実現に向けただまざまな取り組みが、憲法記念日を中心に行われました。

憲法の理念を活かした外交で、ロシア・ウクライナ戦争の即時停戦を



9条の会・久喜（川辺よしのぶ事務局次長）では、5月3日の憲法記念日に「今こそ平和憲法の精神を世界に向けて発信しよう」と、久喜市内で宣伝活動を行いました。

ロシア軍によるウクライナ侵攻は国際法を無視する暴挙で、絶対に許されません。直ちに撤退すべきです。

戦争で犠牲になるのは子どもや高齢者、障がい者など弱い人たちです。戦争を一刻でも早く止めるためにも、多くの市民の皆さんで声をあげようと訴えました。

一方、日本国内ではウクライナでの戦争に乗じて、「専守防衛」をはるかに超える、軍事大国への動きが始まっています。

戦争がどれだけ悲劇と被害をもたらすのか、誰の目にも明らかです。これ以上犠牲を拡大させないためにも、一刻も早く戦争をやめさせる外交努力こそ求められています。

非武装・非戦を謳った日本国憲法の先見性は明らかです。

私たちの子や孫に平和憲法を引き継ぐため、改憲策動を許さず憲法を愛する広範な皆さんといっしょに活動を強めていきます。

憲法フォークジャンボリーin彩の国2022

3年ぶり盛大に開催される

参加者全員で憲法を学びあい、平和を守る「憲法フォークジャンボリーin彩の国2022」が5月4日、さいたま市産業文化センターホールで開催されました。

プロとアマチュアそれぞれ20組の表現者と、150人を超える来場者全員で75周年を迎えた憲法記念日をお祝いしました。

川辺よしのぶは、事務局スタッフの一人として参加してきました。

No 3

○	調査研究費		研修費		広報費		広聴費
	要請・陳情活動費		会議費		資料作成費		資料購入費

領　収　書　貼　付

令和　4　年度　　　　　久喜市

納入通知書兼領収書

納入者	埼玉県久喜市下早見８５－３ 市民の政治を進める会 様
会計	01　一般会計
款 20 / 項 05 / 目 03 / 節 05 / 細節 01 / 細々節 01	
金額	11,440 円
内容	タブレット通信費議員負担金（5月分から6月分）市民の政治を進める会
担当課	140100 議会総務課

納入期限　令和　4年　6月　30日

納入場所　久喜市指定金融機関・収納代理金融機関　久喜市役所・総合支所

上記の金額を納入して下さい。

令和　　年　　月　　日

久喜市長　[埼玉県久喜市長之印]

上記のとおり領収しました。

領収日付印

出納 4. -6. -2 埼玉りそな銀行 久喜市派出

¥11,440 収納済

添付書類
令和4年度 タブレット通信費支払額（令和4年5月～令和5年3月分）について

備考

久議第１３３号
令和４年５月３１日

市民の政治を進める会
代表　猪　股　和　雄　様

久喜市議会議長　柿　沼　繁　男　埼玉県久喜市議会議長之印

令和４年度タブレット通信費支払い額（令和４年５月から令和５年３月分）について

標記の件について、下記のとおりお知らせいたします。

記

支払総額　６２，９２０円（令和４年５月分から令和５年３月分　２人）
【積算根拠　５，７２０円×１／２×１１ヶ月×２人】

期別支払額
通信費（令和４年５月から令和４年６月分　２人）
支払い額　１１，４４０円
支払期限　令和４年６月３０日

通信費（令和４年７月から令和４年９月分　２人）
支払い額　１７，１６０円
支払期限　令和４年９月３０日

通信費（令和４年１０月から令和４年１２月分　２人）
支払い額　１７，１６０円
支払期限　令和４年１２月２８日

通信費（令和５年１月から令和５年３月分　２人）
支払い額　１７，１６０円
支払期限　令和５年３月３１日

※期別納付書は後日、経理責任者にお渡しいたします。

No 4

	調査研究費		研修費	○	広報費		広聴費
	要請・陳情活動費		会議費		資料作成費		資料購入費

領　収　書　貼　付

領　収　証

市民の政治を進める会様　　　令和 4年 6月 4日

¥ 18,000-

但し 「声と眼」第632号 5,000枚印刷代
上記の金額正に領収いたしました

名刺・ハガキ・封筒・チラシ・伝票
カレンダー　　その他各種印刷

アイザワ印刷
代表 會澤 [illegible]
〒349-1116 埼玉県久喜市島川94番地
TEL 0480-52-5663
FAX 0480-55-1216

収入印紙

扱者印

添付書類
「声と眼」第632号

備考

久喜市議会議員
いのまた和雄
声と眼
久喜市議会／市民の政治を進める会

〒346-0011　久喜市青毛1-4-10
電話 090-3547-1240
FAX 0480-23-2471
mail：tomoni@kjd.biglobe.ne.jp
ホームページ

市長の所信表明と会派代表質問

市議会６月定例会議は６日から７月７日まで開かれています。初日に市長の「所信表明」演説、16日に各会派の代表質問が行われます。

梅田市長が選挙直前に市役所の移転や「新総合複合施設」の建設を撤回し、公共施設の縮小再編をめざした個別施設計画の見直しを表明しましたが、それらの公約がどうなるのかが注目されます。❶狭隘化して市内各所に分散配置されている行政機能を、現在の市庁舎を中心にしてどのように統合整備を進めるのか、❷市内４か所の保健センターの統廃合を推し進めるのか、❸済生会栗橋病院跡地への秋谷病院の移転や、理科大跡地への「看護学校誘致」の協議はどのように進んでいるのか、❹久喜駅周辺開発整備や（仮称）久喜東スマートインターチェンジの実現可能性、❺市長が新たに公約した多くの公共事業・施設の整備計画の進め方などが、議論の焦点になると思われます。

低所得世帯への生活支援給付２億円

６月定例会議にコロナ禍での低所得世帯の生活支援や、本町小学校校舎の雨漏り対策などの補正予算が提案されました。

昨年12月に、児童手当受給世帯など18歳以下の子育て世帯に、子ども１人一律５万円の臨時給付金（約２万人に総額10億円）を支給しました。引き続いて低所得の子育て世帯への生活支援特別給付金を支給するため、補正予算に１億9780万円（対象の子どもは約3800人で一律５万円）が計上されました。

本町小校舎改修へ設計費を計上

本町小学校は校舎の老朽化で21か所もの雨漏りが発生し、壁や天井には真っ黒いカビがはびこっています。１月には市議会教育環境委員会で現地視察して改修の要望書も提出しました。２月に緊急防水工事を実施したものの、わずか500万円の工事費で改善にはほど遠く、最優先で大規模改修を行うべきです。

今回の補正予算でやっと、外壁と屋上防水改修工事の設計費738万円が計上されましたが、改修工事の実施はまたもや先送りされてしまいました。梅田市長はいつまで放置しておくのでしょうか。

『議会だより』に議案審議の記事なし

改選後初の『久喜市議会だより 臨時号』は７月１日発行予定です。議員に『校正刷り』が配布されましたが、内容を見てびっくり！ 記事は５月16日に開かれた「招集議会」で正副議長や委員会などの人事が決まったことと、裏面は改選された議員全員の顔写真と紹介だけです。当日の議会で審議された議案についてはいっさい掲載されていません。

本会議では、議案12件が提案・可決されています。特に、補正予算で４億円を超えるコロナ対策事業が計上され、４回目のワクチン接種や自宅療養者への生活支援物資など、市民生活に関わる重要な事業が決定されました（５月23日発行の『声と眼』631号に掲載しました）。本来なら、『議会だより』でこうした議案の審議結果についても報告すべきです。

『臨時号』には「２ページに減らした（４年前は４ページ）ので、印刷費は12万960円で、８万円以上削減した」と書かれています。議会審議のようすを市民に知らせるのが『議会だより』の役割なのに、掲載すべきことをカットしておいて、紙面を減らして印刷費を削減したと自慢するのは本末転倒です。

７月に発行ですから、議案審議経過も掲載できたはずです。しかし広報委員会で編集方針を決定し、校正もすんでいるので、今さら変更はできないというのですが、『議会だより』の存在意義が問われます。

★『議会だより』は各会派から選任している広報委員会が編集しているのだから、文句を言うべきではないという人もいる。しかし逆に、結果に対しては大いに評価や意見を出し合うべきだろう。★

政策審議機関の女性比率39.7% 委員の固定化や高齢化も

久喜市は女性委員・公募委員の登用率をいずれも30%以上を基準としているが、▼は基準に達していない。★は設置する際には公募する予定。×は「公募に適さない」とされている。

女性委員の比率は昨年よりも上がったものの、40%にはわずかに届きませんでした。女性が3割未満の審議会が7つも残っていて、若手の登用も進んでいません。ここに掲載した以外の「行政委員会」では、選挙管理委員会や農業委員会は女性ゼロのままです。

4～5つの審議会委員を兼任している人が23人もいて、人選が固定化していることも否定できません。市長が積極的に女性や若手の登用を主導すべきです。兼任を減らし、公募の委員をもっと増やすべきではないでしょうか。久喜市の市民参加の質が問われています。

久喜市の政策審議機関等と、委員構成の調査 (2022年5月現在)

		選任	任期年	定数	男	女	公募	年齢構成 10代	20代	30代	40代	50代	60代	70～
1	行政不服審査会	20年07月	2	4	2	2	×				2	2		
2	特別職報酬等審議会	未設置					★							
3	公務災害補償認定委員会	20年02月	3	5	3	2	×				2	1	2	
4	公務災害補償審査会	未設置					×							
5	新市基本計画推進協議会	未設置					★							
6	総合振興計画審議会	21年03月	2	19	13	6	5 ▼			1	6	5	4	3
7	公共交通検討委員会	未設置					★							
8	行政改革推進委員会	21年07月	2	13	7	6	4				5	4	3	1
9	行政評価委員会	21年11月	2	8	4	4	3				2	3	1	2
10	指定管理者候補者選定委員会	未設置					×							
11	男女共同参画審議会	21年01月	3	10	4	6	3			1	3	4	2	
12	都市宣言検討委員会	未設置					★							
13	情報公開・個人情報保護審査会	20年07月	2	5	3	2	×				1	2	1	1
14	情報公開・個人情報保護運営審議会	20年08月	2	10	5	5	3				2	2	5	1
15	公共施設個別施設計画検討委員会	20年09月	2	10	7	3	3			2	1	2	1	4
16	自治基本条例推進委員会	22年03月	2	12	8	4	5				1	2	6	3
17	交通安全対策会議	未設置					×							
18	自転車等駐車対策協議会	未設置					★							
19	青少年問題協議会	20年08月	2	15	7	8	5			1	3	5	3	3
20	文化会館運営委員会	未設置					★							
21	地域公共交通会議	21年07月	2	25	17	8	8			3	8	6	3	5
22	いじめ問題再調査委員会	未設置												
23	防災会議	22年10月		43	36	7 ▼	×				6	28	6	3
24	国民保護協議会	21年02月	2	41	37	4 ▼	×				5	27	7	2
25	環境審議会	20年11月	2	15	8	7	5			1	1		7	6
26	環境監査委員会	未設置					×							
27	放置自動車廃棄物判定委員会	未設置					×							
28	ごみ処理検討委員会	未設置					★							
29	ごみ処理施設整備計画検討委員会	19年06月		10	6	4	3					2	2	6
30	農業振興協議会	21年01月	2	19	13	6	6		1			4	11	3
31	中小企業小規模企業振興会議	21年12月	2	15	8	7	5				6	5	3	1
32	健康福祉推進委員会	20年11月	2	10	6	4	3				1	1	4	4
33	民生委員推薦会	19年07月	3	12	5	7	4				3	1	3	5
34	福祉オンブズパーソン	19年11月	3	2	1	1	×					1	1	
35	障害支援区分認定審査会	22年04月	2	6	3	3	×			2	3		1	
36	障害者施策推進協議会	20年11月	2	20	8	12	6			3	5	7	3	2
37	老人ホーム入所判定委員会	22年04月	2	5	3	2	×					4		1
38	介護保険運営協議会	21年07月	3	20	12	8	6			1	3	6	8	2
39	介護認定審査会	21年04月	3	70	42	28	×			6	28	26	10	
40	児童福祉審議会	20年08月	2	16	5	11	5				4	2	10	
41	児童館運営委員会	20年08月	2	12	6	6	4					4	5	3
42	休日夜間急患診療所運営委員会	未設置					★							
43	地域医療推進協議会	未設置					★							
44	健康増進・食育推進会議	21年09月	2	20	12	8	6			1	6	2	6	5
45	予防接種等健康被害調査委員会	未設置					×							
46	国民健康保険運営協議会	21年08月	3	18	9	9	3 ▼				3	4	9	2
47	市営住宅入居者選考委員会	未設置					×							
48	都市計画審議会	20年08月	2	14	10	4 ▼	4 ▼			4	1	4	3	3
49	液状化対策検討委員会	12年05月		6	5	1 ▼	×					3	1	
50	栗橋駅西区画整理審議会	18年05月	5	15	12	3 ▼	×				1	1	8	5
51	空家対策協議会	未設置					×							
52	市民の森・緑の公園整備検討委員会	未設置					★							
53	建築審査会	22年04月	2	5	4	1 ▼	×				1	1	3	
54	しょうぶ会館運営委員会	21年11月	2	10	6	4	×				1	3	5	1
55	水道事業運営審議会	20年10月	2	15	7	8	5			2	1		8	4
56	下水道・集落排水事業運営審議会	20年10月	2	15	10	5	5			2	1		7	5
57	教育振興基本計画策定委員会	21年10月		15	8	7	5				4	3	6	2
58	小中学校学区等審議会	21年08月	2	20	12	8	6			2	5	4	8	1
59	市立幼稚園保育料等検討委員会	20年12月	2	15	7	8	5			2	5	2	6	
60	学校給食審議会	未設置					★							
61	障害児就学支援委員会	21年08月	1	20	3	17	×		2	5	6	6	1	
62	幼児教育研究協議会	未設置					★							
63	いじめ問題調査委員会	未設置												
64	社会教育委員	20年06月	2	20	14	6	6				1	3	9	7
65	生涯学習推進会議	20年09月	2	20	10	10	6				2	3	9	6
66	内下集会所運営委員会	20年06月	2	12	5	7	×		1		6	1	3	1
67	野久喜集会所運営委員会	20年06月	2	12	9	3 ▼	×			1		2	3	6
68	スポーツ推進審議会	21年10月	2	14	8	6	3 ▼			1	1	2	6	5
69	文化財保護審議会	20年05月	2	10	7	3	×					5	4	
70	市立図書館協議会	20年08月	2	10	7	3	3			1		2	5	2
71	新総合複合施設整備検討委員会	21年10月	廃止	12	8	4	4			2	2	3	2	3
	合計人数			750	452	298	147	0	4	44	148	210	224	119
	2022年度の比率 (%)				60.3	39.7	19.6	0.0	0.5	5.9	19.7	28.0	29.9	15.9
	2021年度の比率 (%)				61.1	38.9	19.6	0.1	0.5	4.3	15.6	26.7	28.0	23.7
	2020年度の比率 (%)				61.8	38.4	19.9		0.1	3.9	14.8	19.2	26.0	22.4

上の表は、市民生活課で集計した表を、猪股が一部編集したものです。

	調査研究費		研修費	○	広報費		広聴費
	要請・陳情活動費		会議費		資料作成費		資料購入費

領　収　書　貼　付

領　収　証

市民の政治を進める会様　　　令和 4年 6月 24日

¥ 18,000.－

但し「声と眼」第633号」1000枚印刷代

上記の金額正に領収いたしました

収入印紙

名刺・ハガキ・封筒・チラシ・伝票
カレンダー　その他各種印刷

Aip アイザワ[illegible]

代表 會 澤 [illegible]

〒349-1116 埼玉県久喜市島川9[illegible]
TEL 0480-52-5663
FAX 0480-55-1216

扱者印

添付書類
「声と眼」第633号

備考

久喜市議会議員
いのまた和雄

声と眼

久喜市議会／市民の政治を進める会

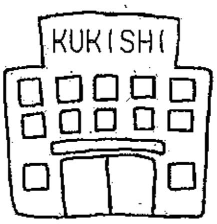
〒346-0011　久喜市青毛1-4-10
電話　090-3547-1240
FAX　0480-23-2471
ホームページ　mail：tomoni@kjd.biglobe.ne.jp

本庁舎増築と保健センターなどを統合

６月16日、市議会の代表質問で、市長の選挙公約と所信表明に対する疑問をただしました。

❶市長は選挙公約で、「市役所の移転はしない」と約束しました。その場合、現庁舎が狭いことや各部の分散を解消するための市役所本庁舎の建設や保健センターの統合計画をどうするのでしょうか。市長は、現庁舎を増築して各地区に分散しているすべての部署を統合し、市内４か所の保健センターなどをまとめて市役所に併設する方針を明らかにしました。

保健センターは１か所に集約する一方で、当分の間は各地区の建物だけは残して検診などに使う計画です。現在、保健師は各地区のセンターを拠点に家庭訪問などを行っています。地域への配置がなくなれば、そうした地域密着の事業も後退していくのではないでしょうか。市内４地区の子育て支援やファミリーサポートセンターも将来的に１か所に統合する方向ですが、地区ごとの市民サービスの弱体化が心配されます。



障害者施設は統廃合がホンネなのか

❷市長は２月議会で、市内５か所の障害者福祉施設を民間譲渡する計画を撤回し、『施設の老朽化による更新時期に合わせて集約化等を検討していく』と述べていました。私は『集約化』ではなく、地域に小規模な施設で建て替えていくよう求めて、市長に『建て替えや移転や集約化などの選択肢から、いちばんいい判断がなされる』と言い換えさせました。

ところが、今回の所信表明ではまたまた『集約化等を検討する』と述べています。『集約化』を真っ先に強調するということは、市長のホンネは“障害者施設の統廃合”で変わっていないということ？

久喜駅東口大通りの整備はどうなる

❸久喜駅東口大通りが３月にいちょう通りの先まで“開通”されましたが、600ｍ先で事実上の行き止まり状態です。間違えて進入してUターンして戻ってくる車もあります。市では沿線の農地や県の下水処理場に入っていけるように開通させたというのですが、市立図書館通りや青葉けやき通りに接続する道路が完成する予定の６年後までは現状のままです。奥の方に農道の細い抜け道はありますが、たくさんの車が入り込むのを心配する声も聞かれます。

道路脇には市が「商業施設計画地」の看板を立てました。現在は進出を希望する企業からの相談に応じている段階です。東口大通りが完全開通する前でも開業する方向ですが、時期は未定です。

❹また市は圏央道の久喜東スマートインターチェンジ（上り方面だけ）を設置して接続したい考えですが、国交省の事業としての採択には至っていません。市では2024年に事業化の採択を受けることをめざしています。

学校給食センターで 地産地消が後退？

❺昨年２学期から学校給食センターの調理が開始されました。久喜市は食材の地産地消を推進していて、2022年度の市内産農産物の使用割合の目標を25％としています。現実には19年度が22.3％だったのに対して、20年度は20.7％に後退しています。21年の２学期から半年間の市内産農産物の使用割合はさらに下がってしまっていることが明らかになりました。

久喜市ではこれまでＪＡの学校給食部会の農家などの協力を得て、市内産の有機・減農薬の特別栽培野菜を中心に調達してきました。新給食センターでは機械調理が主で野菜等の規格が厳しいために、特別栽培野菜の受け入れが減っているのではないか、逆に一般市場からの調達が増えているのではないかと思われます。市長は、新たに導入した急速冷凍機を活用して規格外野菜の受け入れを増やしていくと言っていますが、実際には急速冷凍機は一度も使われていません。このままでは新給食センターになって地産地消が後退していくことになりかねません。

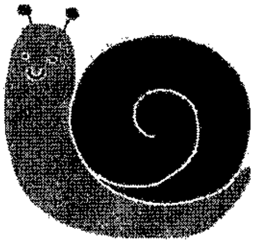
★参院選は7月10日が投票日です。期日前投票は、●市役所（毎日）●2～9日／菖蒲栗橋鷲宮支所、モラージュ菖蒲、クッキープラザ●7～9日／ふれあいセンター。＊時間を確認してください。★

生活保護世帯数 過去最大を更新

コロナ禍で、倒産や失業、休業が拡大して、生活保護の相談や申請が少しずつ増えています。

政府はこの間、全国民への特例給付金や、生活困窮世帯、子育て世帯に対する10万円の臨時給付金の配布などの生活支援策を繰り返してきました。多くの困窮世帯では生活保護の一歩手前のところで、何とか生活を維持してきたとみられます。結果的に生活保護の急増は避けられてきましたが、それでも生活保護の相談件数、申請件数ともに増加傾向が続いています。今年３月には生活保護受給世帯数は過去最大の1357世帯に達しました。特にひとり暮らしの高齢者世帯の生活保護が増えています。

国の生活保護抑制政策の影響で、久喜市の生活保護受給世帯数と人数は、2019年に一時的に減少した後、再び増加傾向が続いています。このまま景気低迷と物価上昇が止まらなければ、まもなく人数でも過去最大を更新するのは必至です。



社会福祉協議会で実施している「生活困窮者自立支援事業」も、一昨年から相談が途切れることなく続いています。今年３月だけで111件、１年間で1594人が相談に訪れ、生活資金の特例貸し付けは1065件、返済の必要がない住居確保給付金の支給は61件にのぼりました。中には、一時的に生活資金を貸し付けしても返済が困難なので、生活保護が適切と判断されたケースも22件に達しました。しかし実際に保護申請をしたのは14件にとどまっています。偏見などによって生活保護の申請を躊躇する傾向がありますが、何より生活の維持を優先するべきです。

久喜市の生活保護申請・受給世帯数等の推移

	生活保護の相談	申請	開始	受給世帯数	人数
	（年間合計件数）			（年度末の実数）	
2018年度	568件	242件	191件	1321世帯	1819人
2019年度	479	201	154	1316	1775
2020年度	521	241	178	1336	1765
2021年度	505	239	163	1357	1777

2022年３月 生活保護受給世帯の内訳

単身世帯数				２人以上の世帯数				
高齢者	障害者	傷病者	その他	高齢者	障害者	傷病者	母子	その他
627	151	131	144	80	30	35	56	103
1053世帯（1053人）				304世帯（724人）				

新ごみ処理施設 20年間で421億円

市の新ごみ処理施設の基本設計と工事、20年間の管理運営を委託する事業者の入札が行われ、受注事業者は日立造船株式会社に決まりました。入札は施設の基本計画の提案と受注金額の総合評価落札方式で行われ、他に川崎重工、タクマが参加しました。入札金額では日立造船がいちばん高額でしたが、ごみ焼却による発電効率、余熱利用施設等の総合得点で日立が最高得点を獲得しました。施設建設と20年間の施設の管理運営費、菖蒲清掃センターの解体費を含めた費用総額は421億9820万円で、市の支出額は毎年21億円を超えることになります。

新施設の焼却能力は１日155ｔで、プラスチックはすべて焼却する計画です。現在の久喜宮代衛生組合ではプラを資源としてリサイクルしてきました。新施設でもこれまで通りプラをリサイクルに回せば、焼却量を10ｔ以上も減量し、CO_2の発生量も20%近く減らすことができます。プラスチック資源循環促進法に則って焼却方針は変更するべきです。

最近、日立造船が建設したごみ処理施設の落札額を調べてみました。◆佐賀県東部環境施設組合（鳥栖市など）ごみ処理焼却発電プラント／焼却能力172ｔ／2020年受注…設計建設・30年間の運転維持管理費用総額で324億円（１年あたり10億円）、◆浅川清流清掃組合（日野市・国分寺市・小金井市）可燃ごみ処理発電／焼却能力228ｔ／2016年落札…建設と20年間の運転の総額247億円（１年あたり13億円）

久喜市の新ごみ処理施設は処理能力がこれらよりも小さいのに、総額で1.3～1.7倍、１年あたりの費用が1.6～２倍もかかることになります。421億円という金額は、菖蒲清掃センターの解体費用も含んでいるのですが、それにしても高すぎるのではないでしょうか。総費用421億円の内訳を明らかにするべきですが、今のところ公表されていません。

現在の衛生組合の３か所のごみ処理施設の運転費用は年間約14億円（老朽化のため施設改修費に毎年４億円もかかっている）、焼却残渣の処分費用が３億円です。３か所の施設を１か所に集約して効率化するのですが、毎年の負担は大幅に増えることになります。

今後、９月の定例会議で契約を議決後に、詳細な設計に入り、2023年秋に着工、27年完成の予定です。

★日立造船が最近建設した佐賀県東部環境施設組合（鳥栖市等）、浅川清流清掃組合（日野市国分寺市小金井市）とも、プラスチックは燃やさずに資源化しています。日立造船側からそうした技術提案はなかったのでしょうか。★

郵送をご希望の方、また『知り合いにも送ってあげてほしい』という人はご連絡ください。